

2019年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」

静岡大学では平成28年度より原子力規制人材育成事業に採択され、国際的なバランス感覚を持つとともにエネルギー・環境問題を理解した高度な放射線計測・放射性物質取扱技術を有する放射線安全の専門家及び放射線に関するリテラシーの高い教育者を育成するプログラムを実施しています。そのため、放射線計測・放射性物質取扱教育（理工系）プログラムと放射線計測中等・高等教育指導者育成（教育系）プログラムを実施しております。このうち、理工系プログラムを富山大学、九州大学と協力し下記のとおり実施しますので、奮ってご参加ください。

記

主な対象：理工系大学生・大学院生で原子力規制・放射線安全に興味がある学生

（放射線についての基礎的な講義を受講している学生）

原子力産業界で放射線取扱主任者免状取得をめざす人

※実習はあらかじめ所属機関で放射線業務従事者登録しておく必要があります。

また、1年以内の健康診断記録の提出が必要です。

○静岡大学での実習

前期：2019年8月12～13日（月～火）

後期：2019年12月21～22日（土～日）

※8月9～12日午前まで放射線取扱主任者試験向けの集中講義を開講します。

本事業に参加した放射線取扱主任者試験受験生の方は併せて無料で受講できます。

（主な実習内容）

コバルト60ガンマ線照射装置を用いたフリック鉄線量計

45Caを用いた同位体希釈法によるCaの定量分析

241Amを用いたアルファスペクトロメトリー

○富山大学での実習

前期：2019年8月29～30日（木～金）

後期：2020年3月5～6日（木～金）

（主な実習内容）

イメージングプレートによる固体中トリチウムのベータ線計測

液体シンチレーションカウンターによるトリチウムベータ線計測

ベータ線によるX線の発生

サーベイメータを使ったベータ線の特性

○九州大学での実習

前期：2019年9月19～20日（木～金）

後期：2020年2月27～28日（木～金）

（主な実習内容）

レムカウンターおよびBF3比例計数管による中性子線量測定

電離箱によるトリチウムベータ線計測

半導体素子を利用したガンマ線計測

*各実習定員は20名とさせていただきます。実習を受講し切までにレポートを提出した学生の旅費は本学で負担します。大学のみならず、企業からの参加も受け付けます。（旅費は企業負担となります。）

*前期と後期は同じ実習内容になります。また、同じ方は一つの実習に二度受講することはできません。

*受講料は無料とします。

実習申込先

静岡大学理学部大矢研 原子力規制人材育成事業事務局 田宮倫子

E-mail：tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

問合先

静岡大学大学院理学領域 大矢恭久

E-mail：oya.yasuhisa@shizuoka.ac.jp

=====申込書=====

送信先：tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

件名：原子力規制人材育成事業実習申込

2019年度原子力規制人材育成事業「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」参加申込書

名前（ふりがな）

所属

学年（学生の場合）

連絡先電話番号

メールアドレス

受講希望実習（希望に○をつけてください）

前期 ・ 後期

静岡大 ・ 富山大 ・ 九州大

主任者試験集中講義（希望の場合は○をつけてください）

静岡大（8/9-12）